

川崎市の経営ビジョン

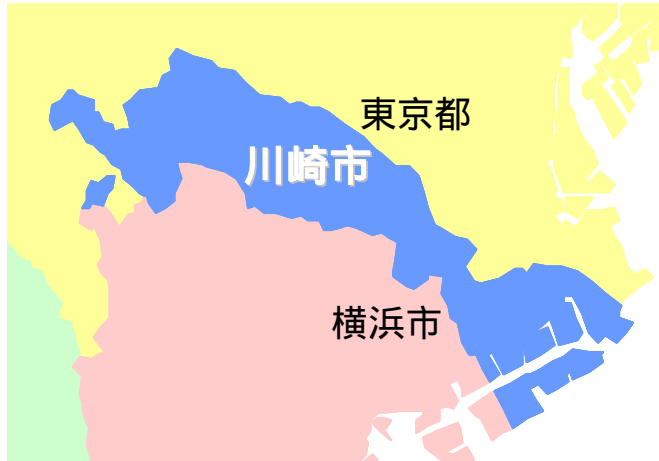
平成20年3月26日





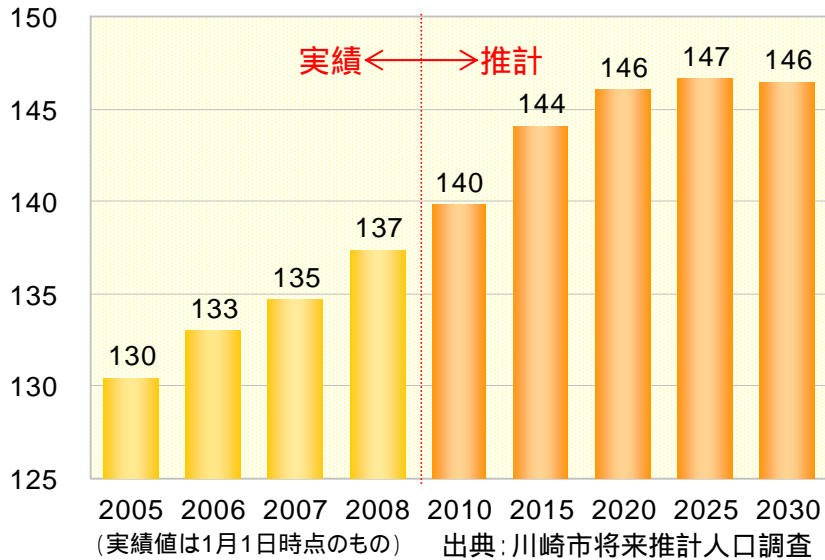
川崎のポテンシャル

KAWASAKI CITY

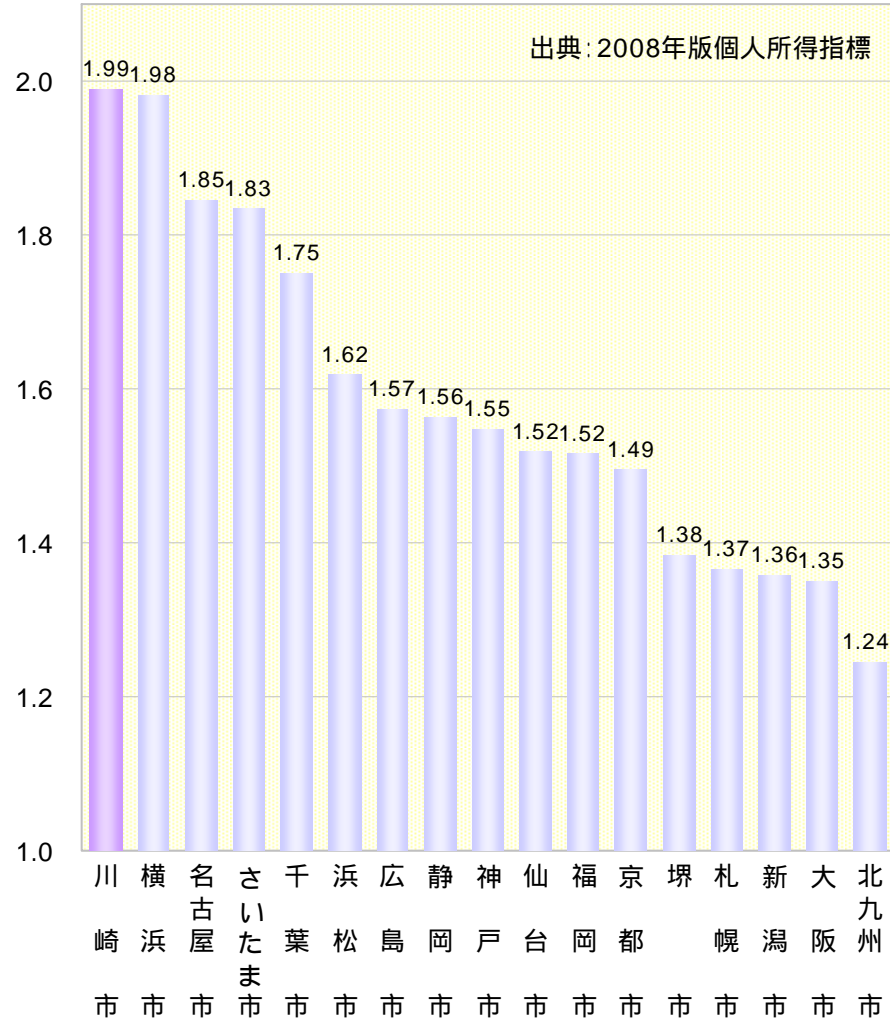


(万人)

人口の増加状況と将来推計



人口1人あたり課税対象所得額(平成18年度)

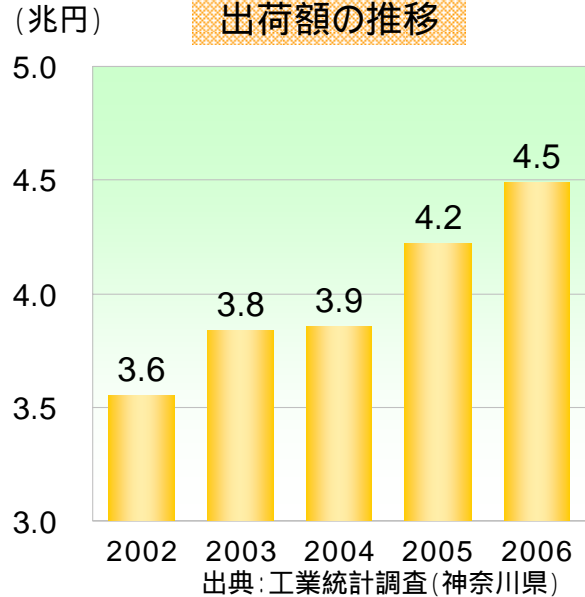




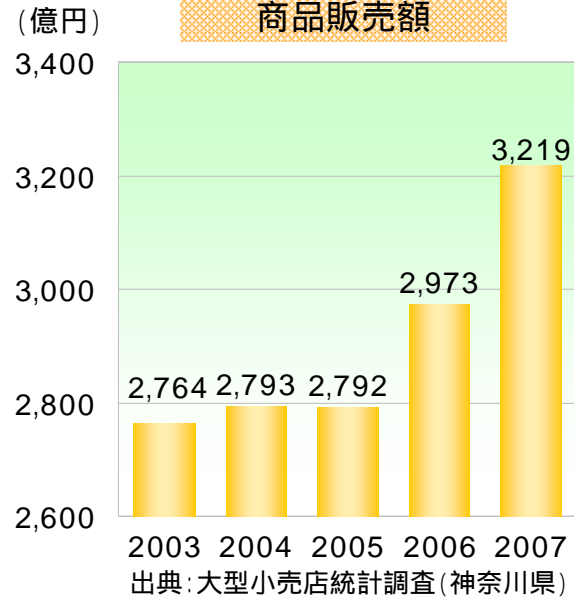
元気都市かわさき

KAWASAKI CITY

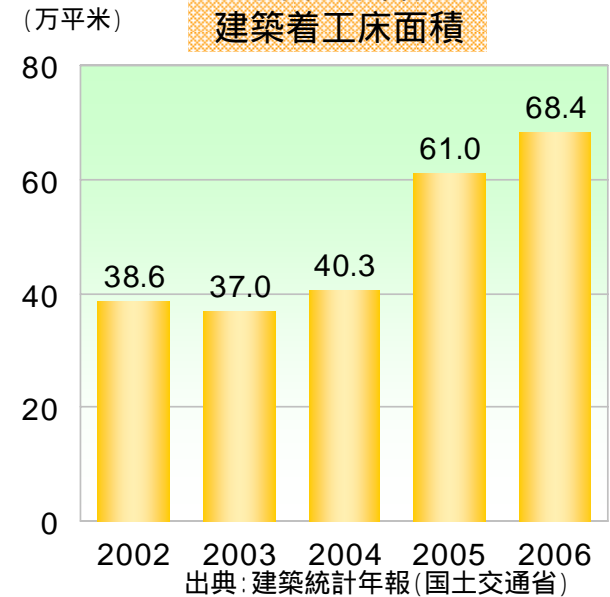
川崎市内製造品 出荷額の推移



川崎市内大型小売店 商品販売額



川崎市内非居住用 建築着工床面積



川崎の強みを活かした取組を世界に発信

- カーボンチャレンジ川崎エコ戦略
- UNEPとの連携、NEDOとの連携
- アジア起業家村構想

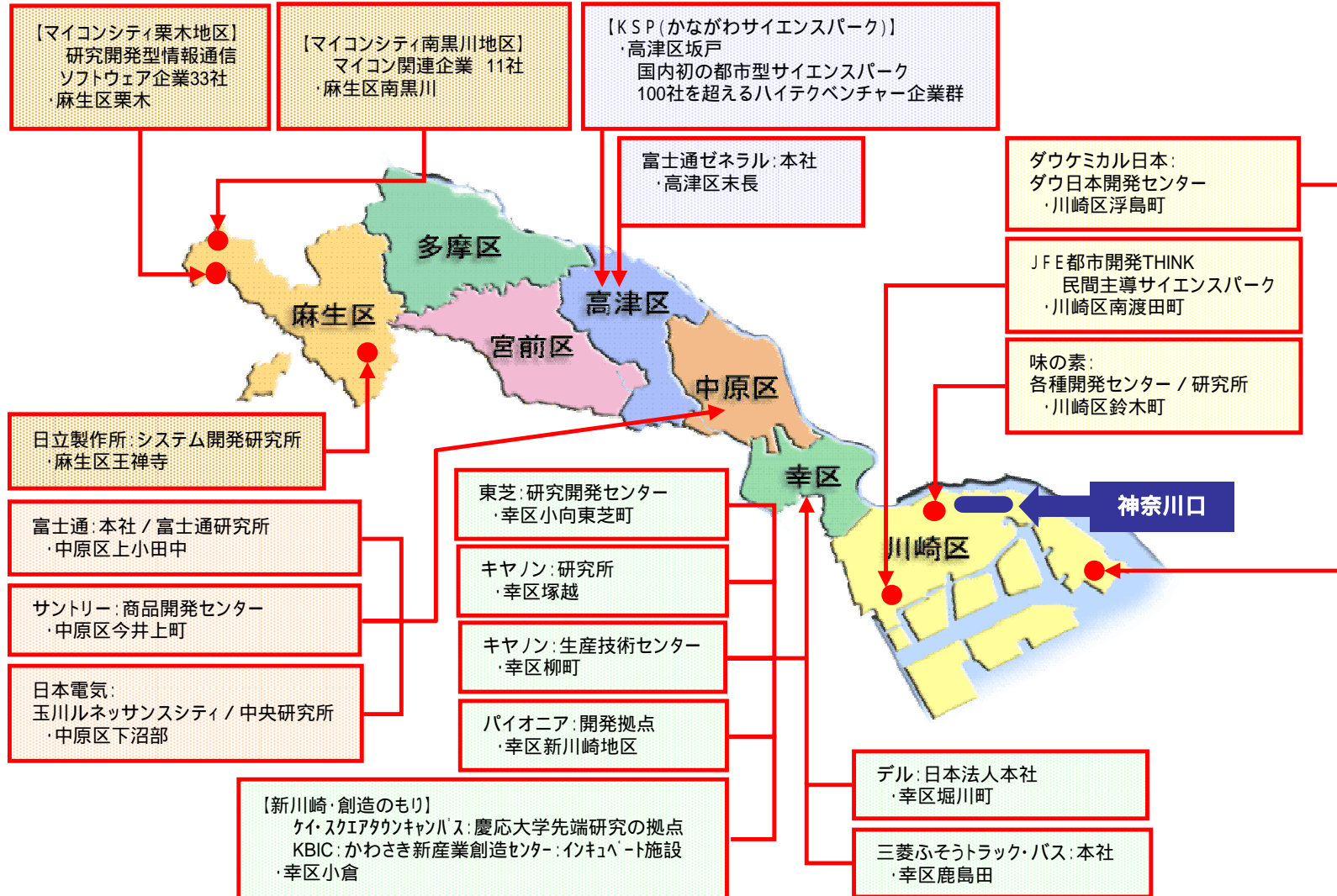
文化・スポーツでの明るい話題

- 音楽のまちの推進
- 北京オリンピック陸上代表選考会
- スーパー陸上2008開催



元気都市かわさき ~ 研究開発拠点の集積 ~

ハイテクラインのJR南武線の沿線には、
200を超える研究開発拠点が集積





臨海部の整備推進

戦略的なマネジメントにより
臨海部の再生、持続的発展をめざす

神奈川口構想 の推進

羽田側との連絡路等を整備するとともに、
羽田空港の対岸地域に新たな交流拠点を形成

イノベート川崎 (川崎市先端産業創出支援制度) の創設

環境分野等における先端技術の事業を行う者に
設備費等を助成(平成20~24年度)



対象地域

- (A) 川崎殿町・大師河原地域
- (B) 浜川崎駅周辺地域
- (C) 水江町地内公共用地



経営ビジョン～川崎再生の原動力となる3つの大きな枠組み～

新行財政改革プラン

基本目標:「元気都市川崎」を実現する都市経営基盤の確立
取組期間:平成20年度～平成22年度

具体的取組

施策・制度の再構築	補助助成金の見直し
入札契約制度改革	債権確保策の強化
3年間で1,000人の職員削減	区役所機能の強化
効率的な整備・運営手法の導入 等	

新総合計画 川崎再生フロンティアプラン

基本構想と実行計画の2層構造

基本構想:活力とうるおいのあるまちづくりの基本目標設定
実行計画:政策体系ごとに各年度の具体的取組みを明示

自治基本条例

■ **基本理念:**

市民の、市民の手による、市民のための自治

■ **基本原則:**

市民との情報共有、市民の参加と市民との協働

■ **取組概要:**

区民会議の設置、住民投票制度創設に向けた検討

これらの取組みにより川崎再生の姿を具体化し、
「元気都市かわさき」を市民の方々が日々の生活の中で実感できるものとなるよう、
引き続き市政運営に取り組んでいく